

# 三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2011. 2. 7

No.1983  
No.25



出席率	会員50名中36名	
先々週の出席率	88.64%	
ヴィジター	長岡東RCより	伊丹敏彦君
	三条RCより	斎藤弘文君
	三条北RCより	星野義男君 石川一昭君
	三条東RCより	菅家敏彦君 外山信良君
先週の	2/3 三条東RCへ	吉井正孝君
メイクアップ	2/5 米山奨学委員長セミナー(上越)へ	嘉瀬 修君 田中悌司君
	2/5 R財団ミーティング(三条)へ	野崎正明君 田代徳太郎君



**会長挨拶**  
三条南ロータリークラブ 会長  
**大溪 秀夫**

皆さん、こんにちは。先週は新年会、大勢の会員が集い、楽しいひとときを過ごしました。親睦委員の皆様、ご苦労さまでした。

今年は、1月から大雪となり大変ですが、2月になり、幾分寒気も和らいできました。本来なら、2月中旬頃が一番寒さの厳しい時期であります。インフルエンザも流行している折、身体の調子には十分気を配っていただきたいと思えます。

さて、本日は、「節分」について話してみたいと思えます。

<「節分」の由来について>

2月3日は節分です。「節分」は本来、季節の移り変わる時の意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日を指していました。特に、立春が1年の初めと考えられることから、次第に「節分」と言えば、春の節分を指すものとなりました。立春を新年と考えれば、節分は大晦日にあたり、前年の邪気を祓うという意味を込めて、追儼(ついな)の行事が行われていたわけで、その一つが「豆まき」です。

追儼とは、悪鬼(あつき)・疫癘(えきれい)を追い払う行事のことで、平安時代、陰陽師たちにより宮中において大晦日盛大に行われ、その後、諸国の社寺でも行われるようになりました。古く中国に始まり、日本へは文武天皇の頃に伝わったと言われています。

<なぜ、豆をまく?! 鬼は外! の鬼って何?>

一般的には、豆まきは年男、または、一家の主人が煎った大豆をまき、家族は自分の歳の数だけ豆を食べると、その年は病気にならず長生きすると言われていました。さて、ここで何故、豆をまくのでしょうか?

陰陽五行、十干十二支という考え方が大きく関わってきます。

「鬼門」ってご存知でしょうか? 風水や家相などの東洋占星術でよく使われる言葉で、北東にあたる方位が鬼門とされています。

**四つのテスト**  
言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス [アメリカ]  
第2560地区ガバナー 東山 昶也 [高田]  
第4分区分AG 蕪澤喜一郎 [三条南]  
会長 大溪 秀夫  
幹事 野崎 正明  
S A A 平松 修之

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10  
**三条信用金庫 本店内**  
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095  
E-mail info@sanjo-minami.jp  
URL http://www.sanjo-minami.jp

では、何故北東の方位が鬼門なのでしょう？  
 いろいろな説があるのですが、昔の中国の道教の影響があると言われており、冥府の神として信仰されていた「泰山府君」が住むと言われていた山が北東にあったことから、冥府→北東→鬼門と言われていました。鬼門の方角は十二支では、丑と寅の方角（うしとら）に当たり、鬼の姿はこの牛の角をもち、トラのパンツを身に着けています。ここで、丑というのは12月を、寅は1月を指します。ちょうど12月から1月にかけての季節の節目に「鬼門」があるのです。鬼門は鬼の出入りする方角で、この邪気を祓うことにより春が無事に迎えられと考えられていました。

ここで陰陽（いんよう）五行の法則の登場です。五行とは、自然の道理を木、火、土、金、水の五元素のことを表しており、この「金」というのが、硬いとか、厄病という意味があり、鬼の象徴で鬼が金棒を持っているのもこの「金」に当たります。イコール鬼です。これを火で煎る（火が金を溶かすという作用）と同時に、豆まきで外や内にこの大豆がばらまかれ結局、人間が食べてしまうことにより、鬼を退治することになります。また、豆をまくことにより、五行の「木」を助けるということで、「春の気を助ける」から「春を呼ぶ行事」でもあります。

また、「巻き寿司のまるかぶり」などについては、最近のことなので今回は触れないでおきます。が、ちなみに「恵方」とは陰陽道で、その年の干支に基づいて、めでたいと定められた方角のことを表します。

以上、節分について調べてみました。

## 新会員紹介

### □ 高橋 祐介（たかはし ゆうすけ）君

生年月日 1964（S39）年 8月 12日  
 勤務先 (株) JTB関東 三条支店 支店長  
 勤務先住所 〒955-0065 三条市旭町 2-2-25  
 TEL 35-5031 FAX 35-3915  
 Eメール y\_takahashi@kanto.jtb.jp  
 自宅 〒955-0065 三条市旭町 2-14-14 B-202  
 TEL 090-3241-3626  
 家族 妻 長男  
 趣味 スキー ゴルフ 麻雀



## テーマ『命』の講演会のご案内

三条東RC 菅家敏彦会長 外山信良社会奉仕委員長

三条東クラブでは創立5周年を記念し、我がクラブ創立以来のテーマ『命』を考えるのもと、昨今の自殺者の増加を食い止める一助となることを願い、下記のとおり講演会を開催致します。

多くの皆様のご来場をお待ち申し上げております。ご協力の程、よろしくお願い致します。

自殺予防対策の一環として、うつ病についての講演  
 演題：いきいき人生設計～うつ病を体験して～

日時 平成23年2月18日(金) 19:00~20:30  
 会場 三条市中央公民館 大ホール  
 講師 小川 宏 氏 (アナウンサー)

「小川宏ショー」の名司会者として広く知られるアナウンサー。

講演会では、自らもうつ病を体験し克服した経験から、「病気は生活の上の苦しみであって、人生の挫折ではない」とし、人生をより豊かに楽しく過ごすためのコツを多く盛り込んだ“いきいき人生設計”を伝授します。



## 幹事報告

野崎 正明 幹事

東山ガバナー事務所より 「2560 地区ローターアクト 2010~11 年度 第41回地区大会」開催のご案内

日時 2011年3月6日(日) 【記念式典】10:00~ 【祝賀会】16:00~  
 会場 三条市 ハミングプラザV I P  
 テーマ 「感動」



## 石本ガバナー事務所より 2011~12年度三大行事日程について

- ・PETS 2011年3月19日(土) 於:ホテルイタリア軒  
出席義務者:次年度会長
- ・地区協議会 2011年5月21日(土) 於:ホテルイタリア軒  
出席義務者:次年度 会長、幹事、委員会委員長、新会員
- ・地区大会 2012年4月21日(土) 晩餐会 於:ホテルイタリア軒  
2012年4月22日(日) 地区大会本会議 於:ANAクラウンプラザホテル

# ニコニコボックス

## NIKO-NIKO BOX

~ 2月7日 13,000円  
今年度累計 489,000円

### 三条北RC

星野君  
石川君

本日メイクアップに伺いました。  
よろしくお願ひ致します。

### 三条東RC

菅家君

本日は貴重な時間をさいて頂き有難うございます。よろしくお願ひします。

外山君

2月18日の講演、お願ひに参りました。よろしくお願ひ申し上げます。

大溪君

立春となり暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続きます。ご自愛下さい。

野崎君

- 武藤先生、本日は俳句の講評宜しくお願ひ致します。
- 高橋さん、入会おめでとうございます。

### 馬場(信)君

- ①友人の伊丹敏彦氏がmake upに来てくれました。
- ②俳句がお陰様で入選出来喜んでます。ご指導を頂いた武藤先生に感謝申し上げます。

### 田中君

先週の土曜日、米山奨学委員の会に出て参りましたが、ロータリーって大変なんですね!

### 佐藤(秀)君

ヤボ用で新年会欠席しました。BOXに協力。

### 若井君、銅冶君、草野君

BOXに協力致します。

## ロータリーの友 紹介



□ ロータリーの友 2月号についてご紹介いたします。

〔横組みページから〕

- 1 P-1 R1 会長メッセージ 「ロータリーのDNA」  
「ロータリーの中核となる価値観は、長期計画の中で反映されている」として、その価値観は親睦、奉仕、高潔性、多様性、リーダーシップの5つと指摘しています。  
そして、クリンギンスミス会長はそれをロータリーのDNAと呼びたいとしています。
- 2 P-5 海外の例会に出席しました!  
海外クラブにメイクアップした日本のロータリアンの体験談が載っています。事例の8クラブの約半分が通常例会を夜の7~9時前後で開催していました。  
体験談の一つに新潟RCのメンバーが載っていました。
- 3 P-13 ポリオの移動するターゲット  
~19 インドの定住しない遊牧民や期間労働者の現状と背景としてのカースト制度という身分制度が残る中での、ポリオ撲滅の難しさについて2人の写真家が撮った写真と解説が掲載されています。  
P13の写真は8才の子供がレンガ工場で働いている場面です。
- 4 P-20 視点・・・ガバナーのページ  
~23 全国ガバナーの紹介欄。P23に当地区の東山ガバナーが載っています。
- 5 P-26 「ロータリーの綱領」の和訳について  
~27 綱領の和訳(翻訳)について平易な日本語になっていないという意見があり、適正な和訳について検討する委員会が立ち上がっていることが書かれています。
- 6 P-28 2月23日はロータリーの誕生日  
ポールハリスが仲間3人と最初に4人で開いた会合に至るいきさつが書かれています。

## ロータリーの友 2月号紹介





- 7 P-30 第3回 日台ロータリー親善会議のご案内  
日本と台湾のRC親善会議が、今年6月に京都で開催される案内が載っています。
- 〔縦組みページから〕
- 8 P-2 有田の伝統を語る  
～6 酒井田柿右衛門氏の2740地区地区大会記念講演要旨が載っています。その中で「職人は不器用な方が良い」と述べているのが印象に残りました。
- 9 P-14 言いたい・聞きたい  
～15 この中で3人の方が「米山奨学事業を日本人も対象にしては」という意見についての賛否を述べています。
- 10 P-16 バナー自慢のページです。
- 11 P-18 友愛の広場  
クラブとして50週連続100%出席の快挙を新潟東クラブが達成しているという記事が載っていました。

以上、興味深い記事をご紹介します。皆さんもどうぞ一読下さい。

クラブ会報委員会 田代徳太郎



## 新年記念俳句会 優秀作品

「梅の花」  
君が香と ふと立ちどまる 梅の花

来峻  
(佐藤栄祐)

「父の日」  
父の日に 空を見あげる 肩車

颯子  
(熊倉高志)

「のっぺ汁」  
子等帰り 妻と二人の のっぺ汁

一陽  
(田中悌司)

「水引草」  
透きとほる 風の軽さや 水引草

彦呉  
(鈴木圀彦)

「大花火」  
大花火 還暦胸に 奮い立つ

秀夫  
(大溪秀夫)

選者吟

看雲  
(武藤昭三先生)

ビール缶 ぱしっと開けし 大花火  
峠越ゆ 水引草の 花に露  
のっぺ汁 地産地消の 旬揃ひ

※優秀作品の「天」のみを掲載させていただきました。  
全ての作品につきましてはHP「武藤塾」をご覧ください。



### 表紙について

小野 竹喬 おの ちつきょう (岡山県笠岡出身)  
1889-1979

■「白き靄」 1960(昭和35)年作  
笠岡市立竹喬美術館蔵  
ロータリーの友 1992年2月号表紙より

三楽南ロータリークラブ週報

2011. 2. 7

No.1983 No.25